

愛知県教育委員会教育長 様

2018年8月20日

セクシャル・ハラスメント（セクハラ）実態調査をすることを求める請願

住所

氏名

宮崎邦彦

請願の経過、趣旨、

*教職員とは、学校に勤務するものを指す

- (1) 学校教職員の、不祥事、セクシャル・ハラスメントについての報道がなされている。「動画」拡散、児童ポルノ製造・・・、高校1年生～2年生等男女、書類送検という報道（8月19日）もある。
- (2) セクハラに関するアンケートのお願い（資料1）、神奈川県は毎年実施とのことである。
- (3) 介護セクハラ実態調査へ（2018年8月2日）朝日新聞（資料2）報道。被害防止の対応についてマニュアル作成とのことである。
- (4) 2018年7月確認、愛知県教委員会は、児童生徒への、（教職員からの）セクシャル・ハラスメントアンケートはしていないということである。
- (5) 教職員の不祥事の取り組みも、個別具体的に取組まれることが解決への第一歩と考えられる。
- (6) 児童・生徒へのアンケートにより、県全体としての取り組みを、児童生徒及び関係教職員への、喚起を促すことになる。
- (7) 「不祥事」の取り組みはなされてきているが、残念ながら不祥事は起きている。セクハラに関する個別具体的な、事案を把握して取り組み、事件の防止を、求めるものである。

請願事項

- 1 セクシャル・ハラスメントに関するアンケートを実施する事を関係機関、関係教職員に知らせる事。
- 2 各学校長は、学校教職員に対して、セクシャル・ハラスメント、アンケートに関して、その取組の趣旨、内容を共に研修する事。
- 3 各学校長は、セクシャル・ハラスメントアンケート実施において、児童生徒・教職員に（一堂に会したところで）、その趣旨等を、説明をする事。
- 4 児童・生徒に対して、セクシャル・ハラスメントに関するアンケートを実施する事。

添付資料 資料1（セクハラに関するアンケートのお願い）

資料2（2018年8月2日朝日新聞）

